

# とっとり退職者連合

速報第 110 号 2026 年 7 月 3 日

## 鳥取退職者連合

〒680-0847 鳥取市天神町 30-5

TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615

発行人・山田敏明 編集人・西村一秋

### 鳥取退職者連合 & 連合鳥取発

■ 平和について一緒に考えましょう！  
-お近くのピースウォークにご参加ください-

## Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

### 2026連合鳥取ピースウォーク

#### ◇メインスローガン◇ 「子どもたちに核兵器も戦争もない未来を」

地域	東 部	中 部	西 部
日 時	7月27日(月) 18:00~	7月24日(金) 18:00~	7月29日(水) 18:30~
場 所	さざんか会館・5F大会議室	倉吉体育文化会館 大研修室	米子コンベンションセンター・小ホール
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆平和行進</li> <li>◆主催者あいさつ</li> <li>◆平和学習 DVD上映 「ヒロシマの記憶」 ~幻の原爆フィルムで歩く広島~</li> <li>◆アピール採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆主催者あいさつ</li> <li>◆平和学習 講演:「戦後81年被爆体験伝承 ~被爆者の思いを語る~」 講師/被爆体験伝承者 (鳥取県内で唯一) 川上 慎治さん</li> <li>◆アピール採択</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆平和アピール</li> <li>◆主催者あいさつ</li> <li>◆平和学習 朗読劇「ゴー・ストップ」 出演/劇団あり</li> <li>◆アピール採択</li> </ul>
平和行進 (集合・コース)	鳥取駅南フコク生命ビル前に集合・18:00 行進出発 →鳥取駅南入口交差点 →さざんか会館	行進なし	米子市文化ホール前で街頭宣伝活動 →米子コンベンションセンターまでアピール行進 ※7月末~8月中旬まで平和を呼びかける街頭ビジョン上映

ご協力をお願いします  
3会場で「フードドライブ」と「エコキャップ回収」を実施します



#### 【東部】平和学習 DVD

##### 「ヒロシマの記憶」

1945年、原爆が投下されて2か月。焦土の風景と苦しむ被爆者は日本人の手によって撮影された。

映された映像と現在の場所を対比。過去と現在、戦争と平和、あるいは当時の記憶を蘇らせる作品。



#### 【中部】県内で唯一の被爆体験伝承者

##### 川上慎治さんの講演

川上さんは元教諭で、鳥取退職者連合加盟組織の「鳥取県退職教職員協議会中部地区幹事」としてもご活躍。広島市が悲惨な体験を後世に伝えるために育成する「被爆体験伝承者」に手を挙げて研修を受け、受け継いだ“体験”を様々な場で語られている。



#### 【西部】劇団あり 朗読劇「ゴー・ストップ」

18:30 アピール行動 (米子市文化ホール前庭)  
横断幕を掲げて市民へのアピール行動を行う。

18:40 学習会場へ移動

18:50 学習会開会 (米子コンベンションセンター)  
朗読劇「ゴー・ストップ」(上演:劇団あり)  
鶴を折ろう

## ■ありがとうございました! ■

・機関紙「れんごう鳥取」No.7 より抜粋

## 米子市議会議員選挙 結果

6月21日投開票で実施された米子市議会議員選挙(定数26)で、連合鳥取が推薦した下記候補者は当選されました。

当選に向けてご尽力いただきましたみなさんに心より感謝申し上げます。

( )は推薦依頼組織(敬称略)

**当選** 伊藤 ひろえ (立憲民主党) 1,957 票 (4位)

**当選** 中田 利幸 (JR連合) 1,438 票 (16位)



伊藤ひろえさん



中田利幸さん

## 西部地区協発

# ■みんなで考えよう「水道民営化」について

## —西部地区協「第1回学習会」開催—

6月12日(月)、「水道民営化問題」について、全水道米子支部 執行委員長の和泉 綱樹さんを講師に学習会を開催した。

米子市ではすでに営業部門が民間委託されている。政府はウォーターPPP※によって段階的にコンセッション方式(施設は自治体所有、運営権を民間委託)に進めようとしている。この問題点は、民間事業者の利益確保や役員報酬などのため追加コストが発生し、水道料金の大幅な上昇や人件費削減が進むことや、技術継承の断絶、運営のブラックボックス化、災害時の対応力低下なども懸念される点である。実際に海外では水道料金の大幅な値上げや水質悪化が発生し、再び公営化に戻す動きも見られる。



開会あいさつする中島ちから会長



講師／和泉執行委員長



今、米子市で最も問題なのは市民が知らない中で水道民営化が進められることである。民営化の問題を広く知ってもらい取り組みが重要であることを確認した。(寄稿 鳥取退職者連合西部地区協議会事務局長 後藤 謙)

※ウォーターPPPとは／

公共の上下水道や工業用水道施設の運営・管理を、民間事業者の知見や資金を活用して効率的に行う仕組み。政府のPPP/PFI推進アクションプランに基づき、令和4(2022)年から令和13(2031)年までの10年間で導入拡大が図られている(内閣府ホームページより)。



## 東部地区協発

# ■元気いっぱい！グラウンド・ゴルフ楽しんだ!!

## —東部地区協「第37回親善大会」開催—

7月1日(水)、曇りのち雨の天気予報が気になる朝だったが、36人の選手と事務局が白兔グラウンドゴルフ場に集まり、「第37回親善グラウンド・ゴルフ大会」を開催した。10時開会の予定だったが、30分前には全員がそろったため、9時30分から開会式を行った。

開会式は寺谷昭人幹事(鳥退教)の司会で始まり、主催者を代表して私、事務局長の田中(NTT労組)が『「明るく、楽しく、元気よく」で、楽しみましょう!』とあいさつを行い、続いて、朝早くから駆けつけていただいた、中国労働金庫鳥取支店の藤原美穂子支店長(写真上)が、お得な「中国ろうきん 生涯取引定期預金 彩り~いろどり~」の紹介と、豊かなセカンドライフを応援する「ろうきん友の会」への入会を呼びかけられた。その後、松嶋進幹事(JP労組)が競技説明を行い、早速、8組にわかれて競技を行った。

今大会では、競技中にホールインワンを出した選手が5人(うち1人は2本!)だったため、昼食後に15本の賞品をかけてホールインワンゲームをして楽しんだ。

最後に、表彰式を行い、次回大会での再会を誓い解散した。

【成績】 個人戦のみ ※敬称略

順位	名前(組織)	合計打数	ホールイン
優勝	平林久雄(JP労組)	37打	1本
準優勝	西垣一夫(NTT労組)	37打	
第3位	大橋 元(NTT労組)	38打	1本



左から／賞品を手渡す田中事務局長  
優勝・平林さん 準優勝・西垣さん  
第3位・大橋さん



(寄稿 鳥取退職者連合東部地区協議会事務局長 田中照幸)